



ほくねん社屋外観

ほくねんは、地域密着企業として創業56年。2020年12月より、株式会社サイサン100%子会社のガスワングループの一員となり、新しい経営エッセンスも効果的に取り入れている。

同社はお客さま情報・業務・配送管理の管理部、お客さま対応業務の営業部、新規開拓業務の開発部で構成されている。社内で積極的に部署を横断する人事異動を行う人財育成方針をとり、全社員が「何でもできる社員」を目指して業務に就いてくれていると代表取締役社長の松本丈太郎さんは言う。

北海道の地域特性に注目し、見えてきたLPWA通信で効率化できること

北海道の地域特性は「一般家庭の約8割が冬の暖房で灯油を使っていること」。北海道ではガス会社であっても、灯油タンクローリーを走行させて、灯油を運ばないことにはお客さまに「暖」を届けられないと松本さんは言う。冬場にお客さまへ「エネルギー」を安心して届けるためにも、LPWAを活用し効率的なLPガス配送や検針業務が日々求められていることから、LPWA機器の設置を優先して始めた。

オールガス物件にとっても効果を発揮する残ガス管理機能

そんな中、同社ではLPWAの「残ガス管理機能」が効果的とのこと。オールガスのお宅では夏と冬の切り替え時期に使用量の差が大きくなるため、同機能がとても効果を発揮すると代表取締役専務の佐藤芳一さんは言う。

オールガスのお宅は、炊事、給湯、暖房の全て熱源をLPガスとし、大多数が集合住宅のお客さまであり、冬に指針が大きく動き、残ガス管理が困難である。LPWAでは毎日正確なガス使用量を遠隔で把握できるため、全体の3割を占めるガス暖房物件や業務店の指針を毎日受信し配送予測が正確になることで、お客さまのガス切れを防止できるメリットが大きい。

冬期間は積雪や凍結により渋滞が発生しやすくなり、配送業務や検針業務での移動時間が大きな負担となっていたが、LPWA通信を導入することによって配送・検針業務が効率化され、社員の不安も解消でき、社員の労務管理にも役立ったようだ。

補助金申請を通しての気づき、そして申請予定事業者へのアドバイス

去年は訪問がしにくい遠方や豪雪地帯のお客さまを中心に設置先を「エリア」で選定していた。しかし、設置していく中での気づきとしては、訪問がしにくい遠方の「エリア」のお客さまの中でLPWA通信を設定したお客さまでも、暖房のための灯油を配送しなければならないこともあることが見えてきた。「エリア」選定に絞らず、より効果が出るオールガスなどの「物件」での選定で今年は進めるようにし、考え方を改めて試しているとのこと。

また、補助金スケジュール上、どうしても雪国においては交付が決定してからLPWAを設置するお客さまを検討及び設置する期間が短くなること、3月には集合住宅のお客さまの引っ越しなどの懸念もあることは頭に入れておいた方が良い。最後に、北海道は「地面に根付く雪」と書いて「根雪」が毎年12月10日頃から町を覆ってしまう。なかなか根雪の時期までのLPWA機器設置完了は難しいが、「設置工事会社などの関係者間で連携を取りながらスムーズに進めることをお勧めします」と運営管理責任者である管理部部長の矢野誓志さんのアドバイスがあった。



LPWA運営管理責任者の矢野さん(左)、営業サイドから現場を支える社長の松本さん(中央)と専務の佐藤さん(右)。ガスワングループのバックパネルの前で人差し指を出すガスワンポーズを見せてくれた



自動検針機器設置とガス検針方法変更のお知らせ

お客さま各位

2023年10月

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、ガスを安全にご利用いただく為、自動ガス検針機器を設置させて頂きました。

設置にともないガス検針方法が下記の通り変更となりますのでお知らせいたします。

※ 従来の検針方法

毎月中旬にお客様のお宅へ検針員が伺い、ガスメーター指針の確認をしておりました。

※ 変更後の検針方法

管理センターにて毎月10日に自動検針を行います。

ガス検針時に投函していたガス使用量のお知らせ兼請求書も下記の通り変更となります。

※ 従来のお知らせ方法

検針員が検針用ハンディーから発行された用紙をポストに投函しておりました。

※ 変更後のお知らせ方法

自動検針後、翌営業日にガス料金算定根拠のお知らせを郵送致します。(A4サイズの書類となります)

自動検針の導入により毎月同日に、検針ミスなく、安定したガスの供給が可能となります。

そしてガスメーターが異常を感じた場合は即座に当社で把握する事が出来る為、お客様へさらに安全なLPガスを提供可能となります。

今まで同様に、ガス・灯油・関連機器、エネワンでんき、リフォーム等、お困りごとがあった場合にはホームエネルギーパートナーとして、安心していただける対応を心掛けて参りますので今後とも変わらぬご愛顧の程、宜しくお願い致します。

株式会社ほくねん 東営業所
011-791-7777

ガス検針方法変更のお知らせ

LPWA通信システムの実態調査票(事前調査)

フリガナ 会社名	カダシホクインヤホクネン		会社所在地	北海道札幌市北区新琴似6条6丁目4-15-1F		
	株式会社ほくねん		事業責任者名	矢野 誓志	役職名	管理部長
連絡先	部署名	管理部	電話番号	011 - 761 - 6668	従業員数	42 名
	担当者名	矢野	ホームページ	https://www.hokunen.co.jp/		
会社設立	西暦	1968 年	7 月	1 日	顧客件数	9,360 件 内家庭用 9,016 件 業務用 344 件
事業内容	1. LPGの供給					
	2. 灯油・重油の販売					
	3. でんき販売 (代理店)					
	4. 水販売 (代理店)					
会社の強み	1. 地域密着					
	2. 風通しの良い社風					
	3. お客さまにとって最も身近なホーム・エネルギーパートナー					
	4. 近郊に頼もしいグループ会社多数					

LPWA通信 システムの 活用方法	<input checked="" type="checkbox"/> システム連携 <input checked="" type="checkbox"/> 販売管理 <input checked="" type="checkbox"/> 料金請求 <input checked="" type="checkbox"/> 配送 <input checked="" type="checkbox"/> 保安						
	<具体的活用方法> 遠方への検針業務の低減、オールガス物件や業務店の残ガス管理等						
LPWA通信 システムの 導入目的	<申請前における業務上の問題点> 冬期の検針における時間軽減・オールガス物件や業務店のガス切れへの対策等						
	<導入によって期待する効果> 検針にかかる時間を営業活動に活かす。また、毎日自動検針による残ガス管理の配送効率化						
導入費用	総金額	4,788,600 円		内補助金対象金額	4,788,600 円	補助金額	2,394,300 円
導入期間	補助金申請日	西暦	2022 年	6 月	9 日	所要期間	5 ヶ月
	機器設置完了日	西暦	2022 年	12 月	7 日	合計	12 名 内社内 12 名 内社外 0 名

LPWA通信システム導入までのスケジュール

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
導入までのスケジュール	●仕様検討													
	●機器メーカー選定													
	●設置先の選定													
	●補助金申請書作成													
	●事前調査													
	●事前周知													
	●設置工事													
	●試験運用													
	●本格運用													
	●メーカー講習会													
●その他(決定通知)														

通信機器メーカー選定理由	過去に導入実績があり、基幹システムとの連携も可能な為
導入・設置を進める中で生じた問題点とその改善策	<発生した問題点> 灯油メーター販売物件への対応等
	<上記問題点を改善した方法> 設置先をエリア選定ではなく物件選定（オールガス物件や業務店）へ切り替え対応
導入によって得られた効果や想定外の効果・エピソード等	毎日正確な指針を取り込めるので、残ガス管理と配送の効率が良くなった。
導入によって削減できた費用	検針に伴う費用/月額約70,000円+配送効率化/月額約50,000円、合計月額約120,000円（今回の補助金での削減費用）
反省点	検針伝票の代替え（使用料のお知らせ等）などのお客様周知を段取りよくするべきであった。

今後の拡張方針	<input checked="" type="checkbox"/> システム連携 <input checked="" type="checkbox"/> 販売管理 <input checked="" type="checkbox"/> 料金請求 <input checked="" type="checkbox"/> 配送 <input checked="" type="checkbox"/> 保安
	<input type="checkbox"/> その他（ ）

自己評価	作業項目	評価（数字を入力）		評価5または4の具体的な理由
		数字	評価	
5 大変だった 4 やや大変だった 3 普通 2 あまり大変ではなかった 1 大変ではなかった	●申請作業	3	普通	
	●仕様確定	3	普通	
	●メーカー選定	3	普通	
	●事前周知	3	普通	
	●設置工事	3	普通	
	●試運転	3	普通	
	●その他（ ）			
申請から導入後（現在）までにあった、反響・意見・要望等	社内から	今後は在庫運用を検討		
	業界・取引先などの社外から	特になし		
	お客さまから	1件程度だが、電波による健康被害を懸念され、取外しを要請された。		
補助事業申請予定事業者へのアドバイス（こうしておけば良かった、注意すべき点等）	下見と設置工事には十分な時間を取り、確実に取付を進めると良いです。間違っても取付をしてしまうと、別のお客様へ請求が発生してしまいトラブルとなってしまいます。			